



な っ と く ん の

山口県立山口博物館 学校地域連携担当

2018年 10月 12日 No.228

なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

CM Community Museum
地域の宝 学校の宝

はく きんぺん じょうちよただよ まちな ゆめ花博会場近辺に情緒漂う街並み

今、県内で最も注目されているゆめ花博、会場は山口市「阿知須」地区です。この地区にはかつてアジガモ（トモエガモ）がたくさん見られる「州（川や海の底に土砂がたまって高くなり水面上に現れたもの）」があったことから、この地名になったそうです。「阿知須」地区では、橋の欄干部分や郵便局の風景印など、さまざまなところにアジガモのデザインが見られます。また、ゆめ花博会場にある多目的ドームも、アジガモが翼を休めている姿に見立ててつくられているそうです。



アジガモ



阿知須

ゆめ花博会場から北西へ少し歩くと、下の写真のような白い壁の建物がそこかしこに見られる街並みがあり、まるで昔にタイムスリップしたかのような感覚を味わうことができます。黒地に白い網目模様の「海鼠壁」や、格子戸下の長石（犬走り）などの特徴的な構えは「居蔵造」と呼ばれています。江戸中期から大正時代にかけてこの地区では廻船業（年貢米を運んだり、国内外の商品の購入から輸送・販売まで行ったりする仕事）が盛んで、これらの仕事を営んでいた人々たちによってつくられました。長く人々をなやませてきた火災から命や財産を守ることができるよう、防火機能に優れたつくりになっています。

【参考文献 旧中川家住宅 阿知須「いぐらの館」リーフレット】



海鼠壁



Community Museum「地域の宝・学校の宝」 学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして